

テルモ血圧計 ES-T300 (コード番号 : ES-T300ZZ)



取扱説明書／品質保証書

ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、「取扱説明書」は必ず保管してください。

ご使用の前に

禁忌・禁止、注意	2	乾電池を入れる	12
次のものがそろっていますか？	11	日付・時刻を合わせる	14

測定 してみよう

血圧を測る前に	18	測定値が高い／低いと感じたら ..	26
カフを巻き、正しい姿勢をとる ...	20	測るたびに測定値が違うと感じたら ..	27
測定を開始する	22	血圧記録表	28
結果を記録して、電源を切る	25		

記憶機能の 使い方

記憶した測定値を見る	30	記憶した測定値を消去する	32
------------------	----	--------------------	----

困ったとき には

電池交換が必要なとき	34	故障かな？と思ったら	35
------------------	----	------------------	----

仕様	39	保証規定	43
EMC 技術資料	40	品質保証書	裏表紙

禁忌・禁止、注意

安全に、正しくお使いいただくために必ずお守りください。

表示内容に従わず、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

禁忌・禁止

当該医療機器の設計限界又は不適正使用等、責任範囲を超える対象及び使用方法。

(本製品の性能を超える、又は不適正な使い方により、死亡又は重傷を負う可能性があるため、絶対に行ってはいけないことを示します。)

注意

当該医療機器の使用にあたっての一般的な注意事項。

(誤って使うと、傷害を負う可能性、又は物的損害※のみの発生が予想される場合を示します。)

※物的損害とは、家屋、家財、及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

禁忌・禁止

使用方法



- 測定結果の自己判断、治療は行わないでください。…治療が必要な場合は、医師の診断のもとで行う必要があります。
- 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近く、高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。…引火、発火の可能性があります。

注意

次の患者には慎重に適用してください

- 子供だけで使わせることや、自分で意思表示できない人が使用する場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。…けがや事故の原因となります。
- 腕部に重度の血行障害がある場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。…循環障害で体調不良になる可能性があります。
- 透析治療中、又は抗凝固剤、抗血小板剤、ステロイド剤等を使用している場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。…出血を起こす可能性があります。

注 意

次の患者には慎重に適用してください

- 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧症などで末梢循環障害のある人は、血圧値に差が出る場合があります。測定部位の血流が少ない方や、不整脈の頻度が高い方は測定できない場合があります。その判断は医師が行ってください。
- けがや治療中の手首では測定しないでください。…症状が悪化する可能性があります。
- 腕に点滴静脈注射や輸血を行っている手首で測定しないでください。…けがや事故が起きる可能性があります。
- 不整脈がある場合は、使用前に医師に相談してください。
- 測定部位の血流が少ない場合や、血管音が非常に小さい場合、不整脈のある場合、血管雑音が多い場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。…被測定者の体質や手首の形の影響により、測定値に誤差が生じたり、測定できない可能性があります。

重要な基本的注意

<使用前の注意事項>

- 充電電池は使用しないでください。
- 電池の交換はプラス、マイナスの向きを本品の表示に合わせて、マイナス側から入れてください。…電池の向きを間違えて入れたり、マイナス側の電極バネを無理に曲げて入れると、電池が発熱し、故障の原因となります。

- 使用前に、手首の周囲を測り、適用範囲内であることを確認してください。…適用範囲外で使用すると、誤差の原因となります。
- 付属品は指定されたものを使用してください。…指定外のものを使用すると、誤差の原因となります。
- 他の機器と併用するときは影響の有無を確かめてください。…誤作動する場合には併用しないでください。
- 上腕部の測定値との差を考慮して健康管理してください。…高血圧症、脂質異常症、糖尿病等により動脈硬化が進み、末梢循環障害を起こしている場合には、上腕部と手首の血圧値が大きく異なる可能性があります。
- 電池の交換は、新品の単4形アルカリ乾電池を2本同時に行ってください。…違うメーカーの電池を混ぜて使用することや、古い電池を混ぜて使用することは、電池の発熱、故障の原因となります。
- 測定する手首が水や汗等で濡れている場合は、必ずよく拭き取り、乾いてから使用してください。…内部に水が浸入し、故障や測定値の異常の原因となります。
- 腕時計等は外し、素肌に直接カフを巻いてください。…測定精度が保証できません。
- 使用の前に、外観に破損等、異常が認められた場合は使用しないでください。…測定値の異常や、けがの可能性があります。
- いつも同じ側の手首で、手のひらを上に向けて測定してください。…右の手首と左の手首では測定値に差が出ることがあります。
- カフの締め付けを、必要以上にきつくしないでください。…痛みを感じたら、カフを外してください。

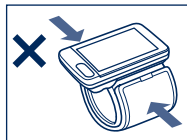
注 意

測定中の注意事項

- 血圧計は心臓の高さに保ってください。…高さのズレは誤差の原因となります。
- カフは、測定部位に正しく装着してください。…誤った装着は誤差の原因となります。
- 血圧は以下の要因で変動します。…時刻や季節、高血圧治療などの薬剤、飲食（アルコールを含む）、喫煙、身体活動、精神的緊張、入浴、尿意、会話、その他の環境（病院での受診中など）、測定姿勢、不整脈。
- 異常加圧が発生した場合は、[スタート/ストップ] ボタンを押してください。…カフから空気が急速に抜け、測定が中止されます。
- 安静な状態で測定してください。…測定値が変化することがあります。
- 騒音や振動がある場所で測定しないでください。…測定精度を保証できません。
- 測定中に腕や手首、身体を動かさないでください。…エラーが表示されることがあります。
- 寒い部屋では測定しないでください。…血圧が高くなる可能性があります。
- カフの締め付けにより、手首に一過性の内出血が発生することがあります。痛みを感じた場合には[スタート/ストップ] ボタンを押して直ぐに測定を中止してください。…内出血による赤みが手首に残る可能性があります。
- 連続測定によりうっ血した場合は、うっ血を取り除いてから測定してください。…測定値が変化することがあります。

取り扱い上の注意

- はさみ等鋭利なもので傷つけないでください。…正確に測定できなくなります。
- 本品の上に重い物をのせないでください。…誤作動、故障の原因となります。
- 不安定な場所に置かないでください。また床へ落とした場合は、**使用しないでください**。…本品の外観に異常が認められない場合でも、落下等による衝撃が加えられたときには内部が破損している可能性があります。
- 本品に異物や液体が入らないように注意してください。もし入り込んだ場合には、**使用しないでください**。…故障の原因となります。
- 分解、修理、改造を行わないでください。…重大な事故や誤差、故障の原因となります。
- カフを強く握らないでください。…カフを強く握ると、本体からカフが外れ、破損したり、正しく測定できなくなる場合があります。



注意

電池の使用上の注意

- 電池を火の中に投げ込まないでください。
- 万一、電池が液漏れしたときには、次のことをお守りください。
 - ・ 液が目に入ったときは、直ぐに多量のきれいな水で洗い流して、医師の治療を受けてください。
…失明など障害の原因になります。
 - ・ 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ぐに多量のきれいな水で洗い流してください。…けがなどの原因になります。
- 長期間使用しないときは、電池を外してください。…液漏れなどを起こし、破損の原因となります。

保守・点検

<使用者による点検事項>

- 本品は専門の知識・技能を必要とする保守点検（特定保守管理）を必要としません。血圧計の性能は使用した回数、使用・保管方法、年数に影響を受けて劣化しますが、10,000回を超えて使用はしないでください。
- 血圧計をアルコール、シンナー、ベンジン等の有機溶剤、ポビドンヨードでは拭かないでください。
- 清掃するときは、必ず電源を切り、電池を血圧計から外してから行ってください。その際、濡れた手で清掃しないでください。…感電や、けがの原因となります。
- 血圧計を水洗いしないでください。…故障の原因となります。

- 汚れていたり濡れていないかを確認してください。…汚れは水又はぬるま湯に浸してよくしぼったガーゼ等で、速やかに拭き取ってください。
- ドライヤー等を使用して乾燥させないでください。…故障の原因となります。

保管方法及び有効期間等

- 本品は気密構造ではないので、活性ガス（消毒用ガスも含む）環境や多湿環境等で使用することや、放置をしないでください。…装置内部の電子部品に影響を与え、劣化や損傷により、故障の原因となります。
- 本品は、日光や紫外線等の強い光が当たる場所に保管したり、長時間放置しないでください。…外装の変色や劣化が発生することがあります。
- 振動、塵埃、腐食性ガス等の多い場所に保管しないでください。
- 気圧、温度、湿度、風通し、塩分、イオン分を含んだ空気等により悪影響の生じる可能性のある場所に保管しないでください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。
- 防虫剤の入ったタンスなどに保管しないでください。
- 氷点下近くで保管した場合は、暖かいところ（+10～+40℃）に1時間以上放置してから使用してください。
- しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動（電源が入る、加圧するなど）を確認してください。
- 耐用期間は5年（自己認証による）です。

注 意

廃棄について

- 本品及び使用済みの乾電池を廃棄する場合は、各自治体の規則に従い適切に処分してください。

作動原理

カフ内圧力を徐々に増加すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の開始は小さく、加圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック法の血圧計は、この脈動分の波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧及び最低血圧を決定しています。

次のものがそろっていますか？

万一、不足しているものがある場合、直ぐにお買い上げの販売店又はテルモ・コールセンター（☎0120-008-178）までご連絡ください。この血圧計のコード番号は、ES-T300ZZ です。

血圧計

表示部

[メモリー]
ボタン

[スタート／ストップ]
ボタン

電池フタ

カフ

モニタ用単4形
アルカリ乾電池2本
(お試用)

収納ケース



取扱説明書／品質保証書



この冊子が、品質保証書を兼ねています。大切に保管してください。

添付文書



ご使用前に

乾電池を入れる

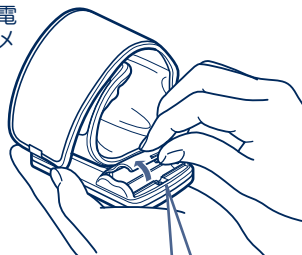
最初にお使いいただく前に、付属の電池を入れてください。(付属の電池はお試し用です。測定回数が短い場合があります。)

① 電池フタを開ける

(1) 押す



(2) 開く

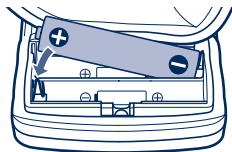


押してツメを外す

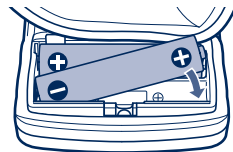
② ⊕ ⊖表示に合わせて、乾電池を⊖側から入れる

電池の交換は、2本の電池を新品の同じ単4形アルカリ乾電池と同時に取り替えてください。
違うメーカーのものを混ぜて使用しないでください。

(1) 1本目の入れかた

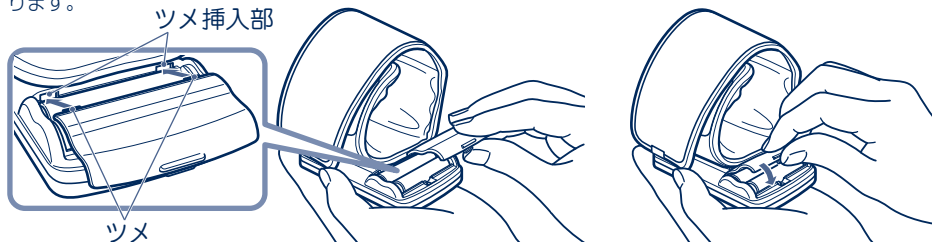


(2) 2本目の入れかた



③ 電池フタを閉める

電池フタのツメ挿入部を差し込んでからフタを閉めてください。無理に閉めるとツメが破損することがあります。



注意

- ④ 側から入ると、電極バネを破損させる可能性があります。
- 長期間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。乾電池を入れたままにしておくと、液漏れの原因になることがあります。

続けて、日付・時刻を
合わせてください。

日付・時刻を合わせる

最初にお使いいただくときや、日付・時刻がずれたとき、乾電池を外した後は、日付・時刻を合わせてください。

- ・日付・時刻を合わせなくても血圧計は使用できますが、測定後に表示される日付・時刻は実際に測定した日付・時刻と異なります。
- ・時刻設定画面のままで何も操作しない状態が3分以上続くと、自動的に切れます。

① 乾電池を入れる

乾電池を入れると、「西暦」が点滅します。

例 2011年10月20日
午後6時30分に合わせる場合



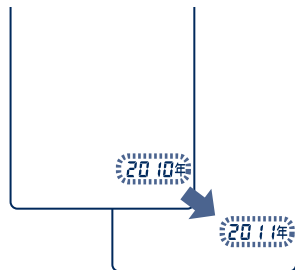
② 「西暦」を合わせる

[メモリー]ボタンを押して、数字を合わせる

➡ [スタート/ストップ]ボタンで決定

西暦は2010～2039年に設定できます。

「西暦」の設定が完了すると、続いて「月」が点滅します。

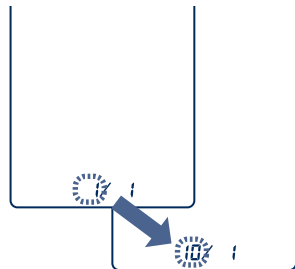


③ 「月」を合わせる

[メモリー]ボタンを押して、数字を合わせる

➡ [スタート/ストップ]ボタンで決定

「月」の設定が完了すると、続いて「日」が点滅します。

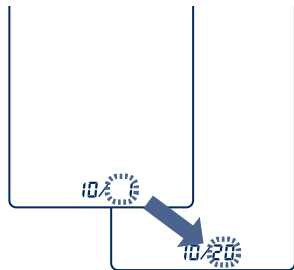


④ 「日」を合わせる

[メモリー]ボタンを押して、数字を合わせる

➡ [スタート/ストップ]ボタンで決定

「日」の設定が完了すると、続いて「時」が点滅します。

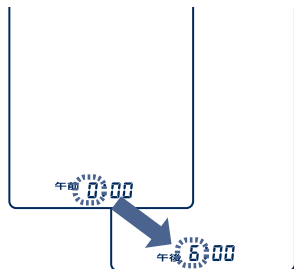


⑤ 「時」を合わせる

[メモリー]ボタンを押して、数字を合わせる

➡ [スタート/ストップ]ボタンで決定

「時」の設定が完了すると、続いて「分」が点滅します。

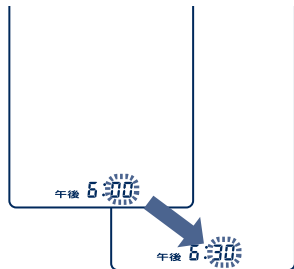


⑥ 「分」を合わせる

【メモリー】ボタンを押して、数字を合わせる

➡ 【スタート／ストップ】ボタンで決定

「分」の設定が完了します。



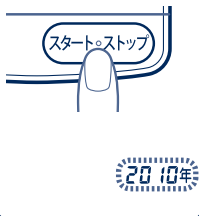
日付・時刻の設定がすべて完了します

使用前の
前に

アドバイス

日付、時刻の設定をやり直す場合は、下記の手順で行います。

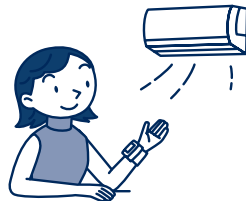
- ① 本品から電池を取り出す。
- ② そのまま15秒以上待つか、又は【スタート／ストップ】ボタンを押して、表示が消えたことを確認してください。
- ③ もう一度電池を入れ、「西暦」の点滅を確認してから、新たに設定し直してください。（取扱説明書 14 ページを参照）



血圧を測る前に

●静かで過ごしやすい環境で測る

騒音や振動のない静かな場所で測るようにしてください。
また、寒い部屋では血圧が高くなる傾向があるため、なるべく快適な室内で測るようにしてください。



●記憶機能について

・自動的に記憶されます

測定が終わると、自動的に記憶されます(最大100回)。
101回目以降は、最も古い測定値が消去され、新しい測定値が記憶されます。

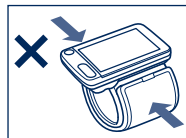
・記憶を消去することができます

選択した1つの記憶を消すことができます。32ページをご覧ください。
※乾電池を取り外しても、メモリーに記憶された過去の測定値は消去されません。

注 意

取り扱い上の注意

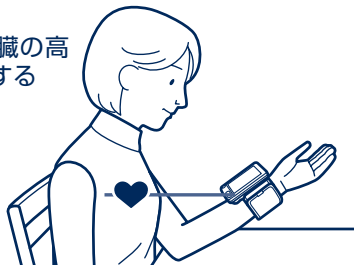
- カフを強く握らないでください。
カフを強く握ると、本体からカフが外れ、破損したり、正しく測定できなくなる場合があります。



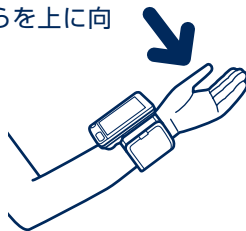
●正しく測定するポイント

毎日同じ時間帯を選び、いつも同じ手首にカフを巻き、正しい姿勢で測りましょう。
カフの巻きかたについては、20～21ページと26ページで詳しく説明しています。

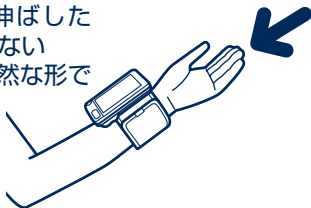
- ① 血圧計と心臓の高さを同じにする



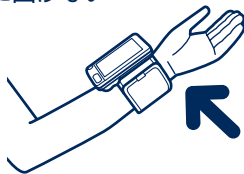
- ② 手のひらを上に向ける



- ③ 指先の力を抜く
- 指先をぴんと伸ばしたり、握ったりしない
 - 力を抜いて、自然な形で



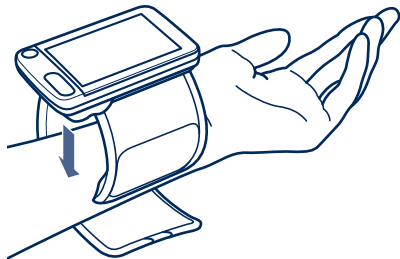
- ④ 手首を曲げない
- 上下に曲げない



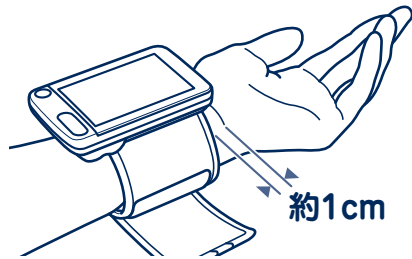
1 カフを巻き、正しい姿勢をとる

カフは左右どちらの手首に巻いてもかまいません。ただし、左の手首と右の手首では血圧が異なることがあります。いつも同じ側の手首で測るようにしてください。

- ① 手のひらを上に向け、
カフを手首にかぶせる



- ② 手首の線から約1cm
あける



アドバイス

やむを得ず、寝ながら測るときには
あおむけの姿勢をとります。測定中は天井を見て、首や体を動かさないようにします。

正しく測定するには、血圧計の高さ等に注意して正しい姿勢をとることが大切です。
(測定値が大きく変わってしまいます)

③ カフの端を引っ張り、
ぴったりするように
手首に巻く



④ 正しい姿勢をとる



2 測定を開始する

① [スタート／ストップ]ボタンを押す



- 記憶した測定値を表示しているときには、[スタート／ストップ]ボタンを押して表示を消してから、再度[スタート／ストップ]ボタンを押してください。

開始直後

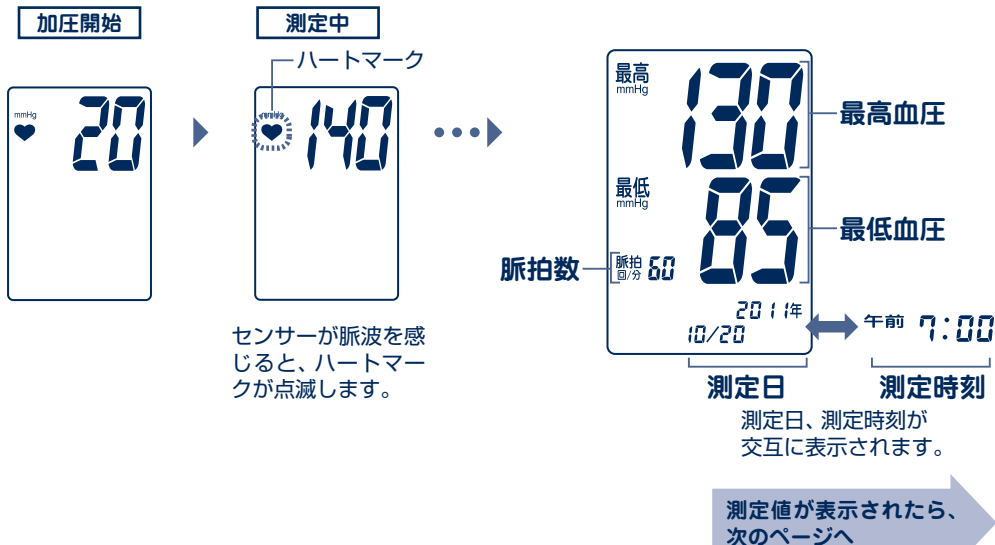


動かないで

数秒後に加圧が始まり、測定を開始します。
測定結果が表示されるまで動かないでください。

途中で止めたいときは、[スタート／ストップ]ボタンを押す

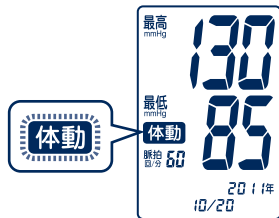
② 測定値が表示される



「体動」マークについて

測定中に腕や体を動かしてしまった場合に、「体動」マークが点滅表示します。「体動」マークが点滅表示したときは、もう一度測定してください。

- 「体動」マークが表示された測定値も自動的に記憶されます。
- 不規則な脈波があった場合にも、「体動」マークが表示されることがあります。



アドバイス

E (エラー)と表示されたときは

エラーが表示されたときは、表示された数字を確認して、37ページをご覧ください。

3 結果を記録して、電源を切る

① 測定結果を記録する

- この説明書の28～29ページに血圧記録表があります。必要な枚数をコピーして、測定値の記録にご利用ください。



② [スタート／ストップ] ボタンを押して、電源を切る

- 測定後、約1分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。

③ 収納ケースに入れる

アドバイス

血圧は常に変動しています

緊張しているときや室温が低いときには、血圧が上がります。また1日のうちでも、起床直後、食事の前後、運動の前後などで血圧は常に変動しています。いつも同じ時間帯に、同じ環境で測るようにしましょう。

アドバイス

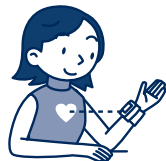
記憶機能について

測定後、電源を切ることにより100回の測定値を自動記憶することができます。記憶機能については、18ページと30～33ページで詳しく説明しています。

測定値が高い／低いと感じたら

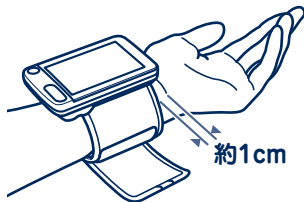
正しい姿勢で測っていますか？

カフと心臓の高さを同じにすることが大切です。
手首は曲げずに、指先の力を抜いて測定するようにします。



カフを正しく巻いていましたか？

腕時計等は外して素肌に直接カフを巻きます。
表示部が手のひらと同じ向きにるように、手首の線から
約1cm あけた位置にぴったりと巻きます。カフと素肌の間に
隙間ができないようにしましょう。



測るたびに測定値が違うと感じたら

毎日同じ時間帯に測っていますか？

自分が一番リラックスできるときを選んで、毎日同じ時間帯に測定することをおすすめします。



いつも同じ手首で測っていますか？

左の手首と右の手首では測定値に差が出ることもあるため、いつも同じ側の手首で測定することが大切です。



うっ血したまま何度も測っていませんか？

連続して測ると、血管がうっ血して値が変化することがあります。測り直すときは、腕を上げて手を握ったり開いたりして、うっ血を取り除きましょう。



測定してみよう

才

[illegible]

記憶した測定値を見る

血圧の測定後、自動的に測定された測定値(測定日と測定時刻、最高血圧値、最低血圧値、脈拍数)を記憶します。測定中に腕や体を動かしてしまった場合には、体動も記憶します。

記憶機能について

●自動的に記憶されます

測定が終わると、100回分の測定値は記憶されます。101回以降は、最も古い測定値が消去され、新しい測定値が記憶されます。

① [メモリー]ボタンを押す

測定値を記憶していない場合は、最高血圧、最低血圧、脈拍値ともに0が表示されます。

● 1 回押す



・「測定日」と「測定時刻」を交互に表示します。

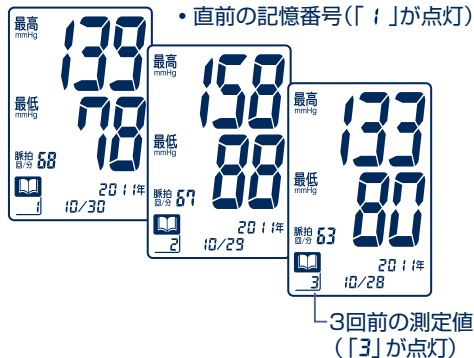
メモリーマーク(📖)と記憶番号(直前の記憶番号「1」が点灯)

記憶されている測定値が表示されます

● 繰り返し押す

… 押すごとに、測定値をさかのぼって表示（最大100回）。

※ [メモリー] ボタンを押し続けても、早送りはしません。



繰り返し押すと、最も古い測定値を表示した後、時刻表示に戻ります。

② 電源を切るには [スタート／ストップ] ボタンを押す

何も操作しないと、約1分後に自動的に電源が切れます。

記憶した測定値を消去する

- ここでは、記憶した測定値を1件ずつ消去する手順を説明しています。すべての記憶を消去することはできません。
- [スタート/ストップ]ボタンを押して、電源を切ってからお使いください。

① [メモリー]ボタンを押す



記憶された測定値が表示されます。

② 続けて[メモリー]ボタンを押して、消去したい測定値を表示させる

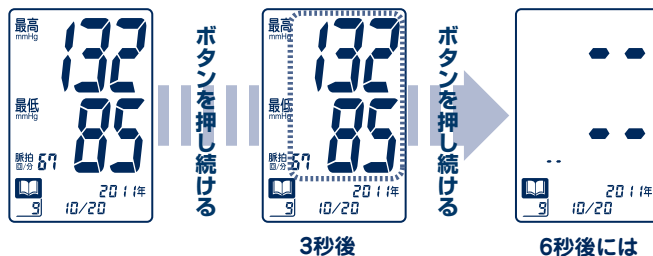


消去したい測定値は、記憶番号で確認してください。

1度消去した記憶を元に戻すことはできません。

③ もう一度、[メモリー]ボタンを押し続ける

測定値が消えます



約3秒後に測定値が点滅し始め、6秒後には測定値の記憶が消去されます。
点滅している間に指を離すと、記憶は消去されません。

電池交換が必要なとき

測定中に下の表示が出たときは、同じ種類の新品の単4形アルカリ乾電池2本をご用意してください。

電池の交換方法については、12～13ページをご覧ください。古い電池を混ぜて使用すると電池が発熱し、故障の原因となります。また、違うメーカーの乾電池を混ぜて使用しないでください。

※乾電池を取り外しても、メモリーに記憶された過去の測定値は消去されません。



乾電池が消耗しています。
交換の準備をしてください。



電池切れです。
交換してください。

- 付属の電池はお試し用です。寿命が短い場合があります。
- **新品の単4形アルカリ乾電池使用の場合、血圧値にもよりますが、約250回ご使用になれます。**
(170mmHg 加圧、周囲温度23℃、手首周囲17.5cm)

※ 上記の測定回数は標準的な使用条件での目安です。実際にお使いになる電池や測定条件によって異なる場合があります。

- 電池残量テスターで残量ありと表示された電池であっても、この血圧計では使用できないことがあります。

故障かな？と思ったら

ご不審の点があるときは、まず下記の項目について確認してください。それでも測定が正常にできない場合は直ちに使用を中止して、43ページの「保証規定」をお読みの上、修理をお申し付けください。

血管音が非常に小さい方／不整脈のある方／血管雑音が多い方、また、ごくまれに、体質や手首の形の影響により、測定値に誤差を生じたり、測定できないことがあります。

こんなとき	原因	対処方法	参照ページ
[スタート/ストップ] ボタンを押しても何も 表示されない(測定が 始まらない)	乾電池の入れ方が間違っている。	乾電池を正しく入れ直して、日付・時刻 を設定してください。	12～17
	乾電池が消耗している。	2本とも新しい乾電池と交換して、日付・ 時刻を設定してください。	12～17
	電源が切れている状態から[ス タート/ストップ]ボタンを押し 続けた。	測定を開始するときは、ボタンを押し続 けないで、短く1回押してください。	22
乾電池マークが点灯す る	乾電池が消耗している。	2本とも新しい乾電池と交換して、日付・ 時刻を設定してください。	12～17
	乾電池の入れ方が間違っている。	乾電池を正しく入れ直して、日付・時刻 を設定してください。	12～17
	寒冷時に、乾電池の出力が一時的 に弱くなっている。	乾電池を手で暖めたり、暖かい場所にし ばらく放置してからお使いください。	—
	電池切れです。約1分後、自動的 に電源が切れます。	2本とも新しい乾電池と交換して、日付・ 時刻を設定してください。	12～17

こんなとき	原因	対処方法	参照ページ
途中で測定できなくなる	乾電池が消耗している。	2本とも新しい乾電池と交換して、日付・時刻を設定してください。	12～17
測定値が ・高すぎる ・低すぎる ・測るたびに違う	正しい方法、姿勢で測定していない。	「血圧を測る前に」	18～19
		「血圧は常に変動しています」	25
	血圧は、1日のうちで常に変動しています。続けて測定しても値が違う場合があります。	「測定値が高い／低いと感じたら」	26
		「測るたびに測定値が違うと感じたら」をご覧ください。	27
脈拍数が ・多すぎる ・少なすぎる	測定中に手や腕、体が動いた。	測定中は手や腕、体を動かさずに、再度測定してください。	19、 21～23
	運動直後に測定した。	5分以上安静にしてから、再度測定してください。	—
電源が自動的に切れた	測定後、また記憶機能使用後は約1分で自動的に電源が切れます。	故障ではありません。	—

こんなとき	原因	対処方法	参照ページ
 <p>E1 E2</p> <p>が表示された</p>	測定中に手や腕、体が動いた。	測定中は手や腕、体を動かさずに、再度測定してください。	19、 21～23
 <p>E3</p> <p>が表示された</p>	カフを正しく巻いていない。	カフを正しく巻いてください。	20～21
	測定中に手や腕、体が動くなどにより、カフ圧力が最大の加圧値を超えた。	体を動かさずに、安静な状態で測定してください。	19、 21～23
 <p>E4</p> <p>が表示された</p>	メモリーの書き込みエラーです。	修理をお申し付けください。	—
 <p>E5</p> <p>が表示された</p>	[スタート/ストップ]ボタンを押しながら、乾電池を入れた。	乾電池を入れ直して、日付・時刻を設定してください。	12～17

こんなとき



が表示された

原因

脈拍が正確に測定できない。

対処方法

カフを正しく巻き直して、もう一度測定してください。

参照ページ

20 ~ 21

仕 様

販 売 名	テルモ電子血圧計 T300
型 式	ES-T300
本 体 寸 法	約 幅56×奥行88×高さ18mm (カフ部を除く)
使用可能な 手 首 周 囲	約13.5～21.5cm
質 量	約106g(乾電池を除く)
圧力表示範囲	0～280mmHg(カフ圧力)
測 定 範 囲	目量：1mmHg 脈拍：40～180回/分
精 度※1	圧力：±3mmHg 脈拍：±5%
臨床性能試験 による血圧 測定の誤差※2	聴診法に対する 平均誤差 ±5mmHg以内 標準偏差 8mmHg以内
測 定 方 式	オシロメトリック法
電 源	DC3V(単4形アルカリ乾電池2本)

※1：B形装着部

※1 JIS(日本工業規格)に基づいております。

※2 試験方法は、ANSI/AAMI SP10:2002, American National Standard for electronic or automated Sphygmomanometers, and Amendment に基づく。

EMC適合	本品は、JIST1115(非観血式電子血圧計)及びEMC(電磁両立性)規格 IEC60601-1-2:2001/A1:2004 に適合しております (CISPR グループ分類及びクラス分類は、グループ 1、クラス B)。
-------	--

仕様は商品改善等のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

消 費 電 力	2.5W
使 用 回 数	新品の単4形アルカリ乾電池使用時 連続約250回使用可能 (170mmHg加圧、周囲温度23℃、手首 周囲17.5cm)
使 用 条 件	温度+10～+40℃ 相対湿度 30～85%RH(ただし結露なきこと) 気圧 800hPa～1060hPa
保 存 条 件	温度-10～+60℃ 相対湿度 30～95%RH(ただし結露なきこと) 気圧 700hPa～1060hPa
電 撃 保 護	内部電源機器 B形装着部
付 属 品	単4形アルカリ乾電池2本、収納ケース 取扱説明書/品質保証書、添付文書 ※ 付属の乾電池はお試し用です。寿命が 短い場合があります。
体に接触する 部分の原材料	カフ：ナイロン

EMC 技術資料

EMC 技術資料は、下記 EMC (電磁両立性) 規格の要求で、添付書類への記載が義務付けられています。
ご家庭などでお使いいただく際は、本品に付属の添付文書及び取扱説明書 (1 ページ～39 ページ及び 43 ページ～44 ページ) をよく読んでお使いください。

本品は、医用電気機器の安全使用のために要求されている EMC (電磁両立性) 規格、IEC60601-1-2 : 2001/A1:2004 に適合している装置です。

EMC (電磁両立性) とは

EMC (電磁両立性) とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- ・周囲の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。(エミッション)
- ・周囲の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。(イミュニティ)

IEC60601-1-2 に代表される EMC 規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器 (携帯電話等) が発する電磁波から受ける影響を、一定のレベル以下に抑えるよう規定した規格です。

IEC60601-1-2:2001/A1:2004 (6.8.3.201 項) において、機器が安全に機能するための EMC 環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、EMC にかかる技術的な説明を以下に記載します。(詳細は、IEC60601-1-2 : 2001/A1:2004 をご参照ください。)

EMC (電磁両立性) にかかわる技術的な説明

医用電気機器は、EMC に関して特別な注意を必要とし、次に記載する EMC の情報に従って使用する必要があります。

- 注意**
- ・本機器は電磁両立性 (EMC) に関して、特別な注意が必要であり、EMC 技術資料に記載された EMC 情報に基づいて使用しなければならない。
 - ・携帯及び移動無線周波 (RF) 通信機器により本機器は影響を受けることがある。
 - ・本機器は、他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないこと。

表 201 - ガイドンス及び製造業者による宣言 - 電磁エミッション -

テルモ電子血圧計 T300 は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。テルモ電子血圧計 T300 の顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。

エミッション試験	適合性	電磁環境 - ガイドンス
RF エミッション CISPR 11	グループ 1	テルモ電子血圧計 T300 は、内部機能のためだけに RF エネルギーを使用している。従って、その RF エミッションは非常に低く、近隣の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RF エミッション CISPR 11	クラス B	テルモ電子血圧計 T300 は、家庭用施設及び家庭目的に使用される建物に電力を供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続された施設を含むすべての施設での使用に適する。
高周波エミッション IEC 61000-3-2	非適用	
電圧変動／フリッカエミッション IEC 61000-3-3	非適用	

表 202 - ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁イミュニティー

テルモ電子血圧計 T300は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。テルモ電子血圧計 T300の顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。			
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
静電気放電 (ESD) IEC 61000-4-2	±6 kV 接触 ±8 kV 気中	±6 kV 接触 ±8 kV 気中	床は木材、コンクリート又はセラミックタイルであること。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は最低30%であること。
電氣的ファーストトランジェント / パースト IEC 61000-4-4	±2 kV 電源ライン ±1 kV 入出力ライン	非適用	非適用
サージ IEC 61000-4-5	±1 kV ディファレンシャルモード ±2 kV コモンモード	非適用	非適用
電源入力ラインでの電圧ディップ、短時間停電及び電圧変動 IEC 61000-4-11	<5% U_T (>95% U_T のディップ) 40% U_T (60% U_T のディップ) 70% U_T (30% U_T のディップ) <5% U_T (>95% U_T のディップ)	0.5 サイクル間 5 サイクル間 25 サイクル間 5秒間	非適用 非適用
電源周波数 (50/60 Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	3 A/m	3 A/m	電力周波数磁界は、典型的な商用又は病院環境内の典型的な場所でのレベルにあること。
備考 U_T は、検査レベルを加える前の交流電源電圧である。			

表 204 - ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁イミュニティー

テルモ電子血圧計 T300は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。テルモ電子血圧計 T300の顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。			
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
伝導 RF IEC61000-4-6	3 Vrms 150 kHz ~ 80 MHz	非適用	携帯形及び移動形RF通信機器は、テルモ電子血圧計 T300のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算された推奨分離距離より近づけて使用しないこと。 推奨分離距離 非適用
放射 RF IEC61000-4-3	3 V/m 80 MHz ~ 2.5 GHz	3 V/m	$d=1.2\sqrt{P}$ 80 MHz~800 MHz $d=2.3\sqrt{P}$ 800 MHz~2.5 GHz ここのPは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大出力電力定格であり、dはメートル(m)で表した推奨分離距離である。 電磁界の現地調査 ^a によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲における適合レベルよりも低いこと。 ^b 次の記号が表示されている機器の近傍では、干渉が生じることがある。 
備考1 80MHz及び800MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。			
備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収及び反射は電磁波の伝搬に影響する。			

表 204

- a 例えば無線(携帯/コードレス)電話及び陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM・FMラジオ放送及びTV放送のような固定送信機からの電界強度を、正確に論理的に予測することはできない。固定RF送信機による電磁環境を見積もるためには、電磁界の現地調査を考慮すること。テルモ電子血圧計 T300が使用される場所の正確な電磁界強度が、適用されるRF適合性が前述のレベルを超過する場合、正常通常動作を検証するためにテルモ電子血圧計 T300を監視すること。異常な作動が発見される場合、追加の手段、例えば、テルモ電子血圧計 T300の向き又は場所を変えることが必要となることがある。
- b 周波数範囲150kHz～80MHzで、電磁界強度は[V₁] V/m未満であること。

表 206 ー 携帯形及び移動形RF通信機器と機器又はテルモ電子血圧計 T300との間の推奨分離距離 ー

テルモ電子血圧計 T300は放射RF妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。テルモ電子血圧計 T300の顧客又は使用者は、通信機器の最大出力に基づく次に推奨している携帯形及び移動形RF通信機器(送信機)とテルモ電子血圧計 T300との間の最小距離を、下記に推奨される通信機器の最大出力に従い維持することで、電磁干渉を避けるようにできる。

送信機の最大定格 出力電力 W	送信機の周波数による分離距離 m		
	150 kHz～80 MHz 非適用	80 MHz～800 MHz $d=1.2\sqrt{P}$	800 MHz～2.5 GHz $d=2.3\sqrt{P}$
0.01	非適用	0.12	0.23
0.1	非適用	0.38	0.73
1	非適用	1.2	2.3
10	非適用	3.8	7.3
100	非適用	12	23

上記以外の最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離dは、送信機の周波数に対応する方程式を用いて決定できる。ここでPは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。

備考1 80MHz及び800MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。

備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収及び反射は電磁波の伝搬に影響する。

保証規定

- (1) 保証期間は、お買い上げ後1年です。
- (2) ご使用中、故障が発生した場合は下記の受付先に修理をご依頼ください。なお、保証期間を過ぎている場合は、送付先への送料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 保証期間中に、通常のご使用において万一故障が発生したときは無償対応いたします。
- (4) ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。
 - イ. ご使用上で取り扱いの過誤により発生した故障。
 - ロ. 製品の改造、不当な修理により発生した故障。
 - ハ. 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障及び損傷。
 - ニ. 故障の原因が本品以外に起因する場合。
 - ホ. 消耗部品。
 - ヘ. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により発生した故障。
 - ト. 品質保証書のご提示がない場合。
 - チ. 品質保証書にお買い上げ日、販売店名の記載がない場合、また、字句を書き換えられた場合。
- (5) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

受付先：テルモ・コールセンター

 0120-008-178

送付先：テルモ・サービスセンター

〒259-0151 神奈川県 足柄上郡 中井町 井ノ口1500

ご相談・お問い合わせ先

ご相談やお問い合わせは、販売名をご確認の上、お買い上げの販売店又は「テルモ・コールセンター」にご連絡ください。

この血圧計のコード番号は、ES-T300ZZ です。



テルモホームページアドレス <http://www.terumo.co.jp/>

管理医療機器 一般的名称：自動電子血圧計

販売名：テルモ電子血圧計 T300

医療機器認証番号 222AHBZX00011

販売元：テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号

製造販売元：株式会社エー・アンド・デイ 埼玉県北本市朝日1-243

2017年11月改訂

PU17-664

ES_T300_J_50_005



はテルモ株式会社の商標です。
㊦、TERUMO、テルモはテルモ株式会社の登録商標です。

(切り取り線)

品質保証書

このたびは、本品をお買い上げいただきましてありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、通常のご使用において万一故障が発生しましたときは裏面の保証規定により無償対応いたします。品質保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

販売名 テルモ電子血圧計 T300

お名前

ご住所

TEL

お買い上げ
販売店名

お買い上げ
年 月 日

年

月

日



テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号